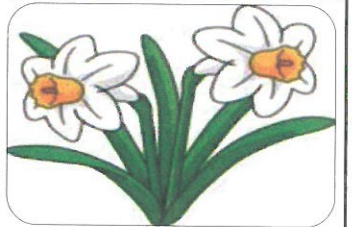


日本共産党

鎌ヶ谷市議会報告

冬号



<連絡先>

佐竹 知之議員
電話：fax: 047-446-3729
携帯：090-9135-7421
松原 美子議員
電話：090-3204-4324
fax: 047-412-0430
松戸・鎌ヶ谷地区委員会
電話：047-349-1544

期待の大きいききよう号

今回はご報告が遅くなってしまいました。十二月議会の報告となります。三月議会の「速報」が、間もなく届きますが、併せてご参照ください！

☆各議員の一般質問概要☆



松原よし子議員
役職：議会運営委員
教育福祉常任委員

オスプレイいらない!

十二月十一日、一般質問最終日の十時から、三回目となる、一般質問に臨みました。一つ目の質問は、幼児教育・保育について、保育料無償化後、副食費が有料化しても、費用負担の逆転現象は起きていないとの答弁で、ほとと致しました。

と、木更津基地へのオスプレイ暫定配備について強く反対の意思を表明しました。また、市民からご相談のあった「下総航空基地から時折、黒煙が上がっている」という問題については、「必要に応じて消火訓練をしているもので、人体には無害なものや燃やしているの心配はいらぬ」との返答でした。

木更津駐屯地に、暫定ながら、一七機のオスプレイが配備されることになりました。現在、木更津駐屯地に配備されているCH-47四十七輸送ヘリの基本操作訓練を実施している空域でも陸自オスプレイが飛ぶことが想定されていることについても指摘し憲法9条のある国にオスプレイはいらないと訴えました。

いずれの回答にも、最終的には『担当部署に問い合わせましたが、国防上の問題のため、お答えできない』との返答でした。という一言が、とても残念な思いでいっぱいになりましたが、これからも、「市民の暮らしを守ることを第一に考え、平和を守り、実行する市政であるべきだ」と、訴え続けていきたいです。

最後に質問は「要支援者の福祉避難所の問題について」質問しました。今回の台風十五号や大雨被害の時も含めて、これまで実際に活用されたことはないとのことですが、鎌ヶ谷市として、いくつかの施設と提携しているとの事でした。(後述参照)ただ、直接、福祉避難所に行けるわけではなく、災害時は一旦、一般の避難所に行つてから専門家の判断で指示されるなどの事で活用方法を課題を残しています。



CH-47飛行訓練ルート

鎌ヶ谷市福祉避難所

施設名	住所	
社会福祉センター	鎌ヶ谷市初富802-116	
法人名	施設名	住所
社会福祉法人慶美会	特別養護老人ホーム 慈祐苑	鎌ヶ谷市道野辺214-4
社会福祉法人長寿の里	特別養護老人ホーム 鎌ヶ谷翔裕園	鎌ヶ谷市初富848-10
社会福祉法人高嶺福祉会	特別養護老人ホーム 初富の里	鎌ヶ谷市東初富1-4-3
	特別養護老人ホーム さつまの里	鎌ヶ谷市佐津間989-1
社会福祉法人あわの会	特別養護老人ホーム 幸豊苑	鎌ヶ谷市栗野225-1
社会福祉法人弘成会	特別養護老人ホーム コミュニティホーム くぬぎ山	鎌ヶ谷市初富35-4
社会福祉法人創誠会	特別養護老人ホーム あかり	鎌ヶ谷市鎌ヶ谷7-13-33
社会福祉法人南台五光福祉協会	障害者支援施設 もくせい園	鎌ヶ谷市中沢字南台311-1

交通不便地域と買い物難民なくそう!



佐竹知之議員
役職：党議員団代表
都市・市民常任委員



続いて、同日の十一時前から、佐竹知之議員の一般質問が始まりました。まず、高齢化社会の到来に伴い、運転免許証を返上するかどうか、大きな課題となつていますが、鎌ヶ谷市としての取り組み状況などを問いました。ご家族だけの説得などが困難な場合は、地域包括センターの職員などと連携して、安全な方向へと話し合いを進めていくとの答弁がありました。また、自治会など

と協力して、交通安全教室などにも取り組んでいます。ところで、運転免許証を返納した場合、五年以内に手続きをすれば、「運転経歴証明書」が発行されますが、そのためには、千円の手数料がかかってしまいます。この手数料に対する助成を要望しました。長年運転してきた方々への敬意を表す意味でも、この要望は必ず実現させたいものです。運転免許証の返上は、

そのまま「外出や、買物が困難になる」という問題にもつながります。また、公共交通機関やタクシーなどを利用せざるを得なくなる「交通費」が大きな経済的な負担につながることもありません。そこで、運転免許証の自主返納者に対して、ききよう号や路線バスの、無料パスを支給する制度を求めました。現在、ききよう号については審議会などを通じ、検討中との返答でした。京成バスや新成グループによる「カーシェアリング」があることなどが紹介されました。(詳細につきましては、各々の会社にお問い合わせください)

また、デマンド交通(いわゆる、乗り合いタクシーで、バスなどより融通の利くタクシーです。山間部など交通不便な地域で運行中)を実現してほしいと要望しました。最後に、聞こえにくい防災行政無線の問題に触れました。大きな災害直後のため、他の議員からも質問がありました。「聞こえにくい」ことについては、市民の皆さんの多様な生活状況に合わせて防災時以外に80%にヴォリュームを落とすというためかと思われるが、スピーカーの向きや調整など、声が届くよう努めているとの回答でした。

控室にて

一般質問の時に、多くの地域の支援者の皆さんが傍聴に来てくださいます。市政に関してひとりでも多くの方に関心を持っていただけるように「頑張らなければ!」といった気持ちになります。

今回は「ほんとに、交通と買い物問題は大きいよね」とか「ききよう号の土日の便が増えるといいよね」とか「オスプレイが身近な上空を飛ぶなんて、許せない!」などなど、傍聴後の控室は、皆さんの声でいっぱいになりました。急速に高齢化が進む中で、運転免許証を持つ方々の「高齢化問題」は、そういえば、私たちが初めて体験する問題かもしれません。「車中心」のまちづくりから、「人が暮らしやすい、移動しやすいまちづくり」へ、それが、これからの大きな課題になってくるとは思いませんか?



議案第1号～第10号、陳情3本 議案第1号～5号と陳情が各常任委員会で審査 最終日に議員全員で討論

鎌ヶ谷市基本構想について

議案第一号として、「総務企画常任委員会」にて、話し合われました。この「基本構想」は令和三年度を初年度として、令和四年度までの「鎌ヶ谷市総合基本計画」の策定に関する条例に基づき、基本構想、基本計画及び実施計画をもって構成する総合基本計画です。私たち市民が住む、この鎌ヶ谷市が、今後どのようなまちになっていくのか、そのまちをづくりを進めるための基本的な指針を示すものとなります。

第一章「まちづくりの基本理念」は「みんなであつくるふるさと鎌ヶ谷」

第二章「鎌ヶ谷市が目指す将来の姿」は「人と緑・産業が共生する 未来広がる 鎌ヶ谷」

第三章「基本目標」

一は保健福祉分野で「誰もが生き生きと暮らせるまち」二は、子育て、教育分野で「子どもが生きる力をはぐくむまち」三は、安全・環境分野で「自然と調和した 災害に強いまち」四は、都市基盤整備・産業分野で「にぎわいと活力に満ちた緑あふれるまち」五は、文化スポーツ・生涯学習分野で「豊かな心と

生きがいを実感できる街」

そして、第四章は、「基本構想の実現に向けて」で締めくくられています。

市民生活の各分野にわたり、わかり易く作成されている基本構想であり、とりわけ、「基本計画」と「実施計画」があり、前期・後期（六年ごと）と、後半の三年目には、見直しがあることは、大きく評価できる点です。

けれども、憲法・児童憲章など、基本となる理念が、どこにも見られなかったことから、その点については、日本共産党としては、本会

議にて「反対」の意見をあらわしました。その、反対討論に対しては、「できるだけ、平易な言葉で、市民にわかり易くするために今回のような表現になった」との当局側の返答でした。しかし、「根幹をなす、理念」は、捨ててはいけないものであり、常に文字にして、言葉にしていなければ、いつか忘れ去られてしまうものではないでしょうか？



教育福祉常任委員会

議案第四号は「令和元年度鎌ヶ谷市一般会計補正予算（所管部分）」が、都市・市民生活常任委員会において審査されました。

（ほかにも第三号議案から五号議案・陳情一―二―三などが審査されましたが、紙面の関係上省略させていただきます。ご容赦ください。）

日本共産党としては、この補正予算全体に対しては、

教育福祉常任委員会

教育福祉常任委員会においては、「トイレ改修事業」の進捗状況についてなどを質問しました。

今年度末の進捗率は、鎌ヶ谷小学校・初富小学校について四六％になるとの回答でした。また、体育館の改修工事の予算がついていないので、その内容も確認したところ、主な工事内容としては、屋根の葺き替え、外壁の塗装、床の張替え、サッシの改修、照明のLED化、放送機器の改修などに充てられるとの事でした。

また、これらの簡易改修・簡易工事を行う際に、授業への影響はないかという点を確認したところ、音が出る

市議会動向

「鎌ヶ谷市議会大規模災害対応マニュアル」が作成され議会運営委員会で確認されました。災害緊急時の議員の行動や留意点について、明らかにされました。



今年の出初式での情景



これ！マイボトルです

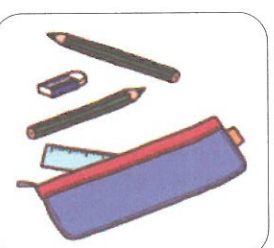
（今後見直しもあり）
こちらにも、議会運営委員会において、鎌ヶ谷市の「プラごみ減量の取組方針」に合わせ、議会の申し合わせ事項として、議場へ、これまで飲料の持ち込みが認められていたがその持ち込み方法の一つとして、マイボトルの持ち込みも可能となりました。「プラごみ減量」のため、私たちが実行します！

編集後記

久々に、というか、いつもながらというか、作り終わるまでの間に、とても苦しい思いをしました。

本の原稿の依頼を受けた時などは、本当に、苦しみます。これは、一種の「生みの苦しみ」だと思います。書く以上は、読んだ人に少しでも興味を持っていただきたい、少しでも面白いと思っていきたい、読んでよかったですと感じていただきたい、等々。書くという表現方法は、決して嫌いではないのですが、「生みの苦しみ」を思い出すともできなくなつて、数時間、数日も過ごしてしまうことになります。

情けない自分だけでも、これからも、頑張ろう！



工事については、放課後や土曜日及び日曜日を中心に行っていく、音が出ても学習に影響のない工事については学校生活と並行して行うが、児童生徒の安全に必要な措置を確保しつつ、授業への影響が極力ないよう、十分配慮して修繕・工事を行っていくとの回答を得ました。

どんな時でも安心して授業を受けられる環境を整えたいものです。

議案番号等	委員会	党派別意向結果							備考
		公明党	日本共産党	立憲民主党	未来クラブ	革の根がまがや	解けがまがや	鎌ヶ谷	
議案第1号 鎌ヶ谷市基本構想について	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第2号 成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第3号 鎌ヶ谷市消費生活センター設置及び管理条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第4号 令和元年度鎌ヶ谷市一般会計補正予算（第4号）	○	○	○	×	○	○	○	○	反対討論有
議案第5号 令和元年度鎌ヶ谷市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	
陳情1-12-2 くぬぎ山公園におけるグラウンドゴルフ使用許可についての陳情	×	×	×	×	×	×	×	×	
陳情1-12-3 鎌ヶ谷市コミュニティバス西線で発生する乗客乗車残しへの対策を求める陳情	×	×	×	○	○	×	○	○	